

|  |   |          |  |
|--|---|----------|--|
|  |   | 厚生常任委員会  |  |
| 平成28年 1 月21日受理   |   | 請 第 10 号 |  |
| 件 名  | 「介護福祉士等修学資金貸付制度」の継続及び拡充・強化に係る国への意見書提出を求める請願 |          |  |
| 紹 介 議 員  | 提 出 者 住 所 氏 名                               |          |  |
| 小早川 宗 弘<br>坂 田 孝 志<br>高 野 洋 介  |   |          |  |
| <p>(要 旨)</p> <p>我が国では、急速な高齢化の進展等に伴い、認知症や障がい等の医療的ケアを必要とする国民が増大し、これまで以上に福祉・介護ニーズが拡大している。しかしながら、生産年齢人口の減少や他分野への人材流出等が進み、介護関係業務に携わる労働力は相対的に減少し、拡大する福祉・介護ニーズに追いつけず、介護を必要とする人々への対応が困難な状況となっている。</p> <p>このような状況の中で、今後とも質の高い介護サービスを提供していくためには、介護人材の中核となる介護福祉士の安定的確保、資質の向上のための大きな魅力となっている、介護福祉士等修学資金貸付制度の継続及び拡充・強化に係る国への意見書提出をされるよう請願する。</p> <p>(理 由)</p> <p>この貸付制度は、入学生の経済的負担の軽減を図ることにより、介護福祉士養成施設への入学を志す者の魅力として期待されているもので、優秀な人材確保による質の担保を図るための大きな要因となっていることから、予算の確保を図ること、また、県に対する国の補助率を引き上げることが必要である。</p> |   |          |  |